

様式第4号（第4関係）
（表面）

年 月 日									
消防署 消防署長 様					住所 職業 氏名 (所有者、管理者)				
火 災 損 害 届 (不動産、動産用)									
1	り災年月日	年 月 日			損害 見積 額	不動産 円 動産 円			
2	り災場所 及び 対象名								
3	り災建物の 詳細	建築年月	年 月			建築・購入金額	円		
		購入年月	年 月			建物の用途			
	り災建物の 面積	1階 m ²	2階 m ²	3階 m ²	4階 m ²	5階 m ²	合計 m ²		
4	増(改)築 等の経過	増・改築年月	増・改築概要			増・改築面積	増・改築金額		
5	建物以外の 不動産 り災状況	り災物件名	り災種別	数量・面積	取得・建築年月	取得・建築金額			
			焼・水 その他		年 月				
			焼・水 その他		年 月				
6	り災世帯員	氏 名	続柄	年齢	性別	氏 名	続柄	年齢	性別

(注) 動産がり災した場合は、り災物件明細書を添付してください。

(裏面)

7	火災保険 の 契 約	保険会社	不動産・動産の別	契約年月	保険金額 (万円)
8	今後の 連絡先	住所	氏名	電話	

注意事項

- 1 この届出は、消防法第34条に基づいて提出を求めるものです。
- 2 この届出の提出がなければ、り災の証明書を発行できない場合があります。
- 3 この届出は、建物1棟ごと又は所有者ごとに作成し、り災した日から起算して7日以内に提出してください。
- 4 この届出には、動産がり災した場合、り災物件明細書を添付してください。

記入要領

- (4の欄)
- 1 建築購入金額は、り災した建物の総建築費又は総購入費を記入してください。
 - 2 建物の用途の欄は、住宅、店舗、倉庫、物置、作業所等、り災前に使用されていた用途を記入してください。
 - 3 建物を建築又は購入してからり災するまでの間に増・改築した場合は、具体的に記入してください。
 - 4 坪を㎡であらわす場合は、3.3倍してください。
- (5の欄)
- 1 り災した物件の欄は、へいの類、庭木の類、物干し台等り災した物件を記入してください。
 - 2 り災種別の欄の焼とは焼損、水とは水損のことで、あてはまるものを○で囲んでください。ただし、焼損、水損、その他の意味は次のとおりとします。
 - (1) 焼 損 焼けたもの、熱で変質、変形したものなど
 - (2) 水 損 消火するために、濡れたもの、壊れたもの、汚れたものなど
 - (3) その他 煙で汚れたもの、運び出すときに壊れたもの、避難するときに壊したもの
- (6の欄)
- 1 世帯員である同居人も記入してください。
- (7の欄)
- 1 不動産、動産の欄は、建物又は家財道具一式、書画・骨とう・貴金属、什器・備品、内部造作等契約内容を記入してください。

◎提出先及び問い合わせ先

消防署 電話 ()
調査担当者

様式第4号の2 (第4関係)
(表面)

消防署 消防署長 様		年 月 日 住所 職業 氏名							
火 災 損 害 届 (動産用)									
1	り災年月日	年 月 日						損害見積額合計	
2	り災場所及び 対 象 名								
3	所 有 者 (家主)								
		円							
4	り災世帯員	氏 名	続柄	年齢	性別	氏 名	続柄	年齢	性別
5	火災保険の 契 約	保険会社名		動産の内訳		契約年月		保険金額 (万円)	
6	今後の連絡先	住所			氏名			電話	
備 考									

(注) 必ずり災物件明細書を添付してください。

(裏面)

注意事項

- 1 この届出は、消防法第34条に基づいて提出を求めるものです。
- 2 この届出の提出がなければ、り災の証明書を発行できない場合があります。
- 3 この届出は、建物1棟ごと又はり災した世帯ごとに作成し、り災した日から起算して7日以内に提出してください。
- 4 この届出には、り災物件明細書を添付してください。

記入要領

- (4の欄)
- 1 世帯員である同居人も記入してください。
 - 2 動産の内訳は、家財道具一式、書画・骨とう・貴金属、商品一式、什器・備品、内部造作等、契約内容を記入してください。
- (備考欄)
- 1 届出人がり災物件の所有者以外の場合、り災物件との関係を明記してください。

◎ 提出先及び問い合わせ先

消防署電話 ()
調査担当者

様式第4号の3 (第4関係)
(表面)

年 月 日			
消防署 消防署長 様		住所 職業 氏名	
火 災 損 害 届 (車両・船舶・航空機・林野・その他)			
1	り 災 年 月 日	年 月 日	
	り 災 場 所		
2	り 災 物 件 と 届 出 者 の 関 係	所有者	管理者 占有者
3 車 両	運 転 者 氏 名		車 名 ・ 年 式
	用 途 別		購 入 年 月
	車 両 番 号		購 入 金 額
	焼 損 害 見 積 額 (円)	水 損 害 見 積 額 (円)	そ の 他 の 損 害 見 積 額 (円)
4 船 舶 ・ 航 空 機	船 (機) 長 名		船 (機) 名
	用 途 別 (船 (機) 種)		購 入 年 月
	ト ン 数 ・ 船 (機) 籍		購 入 金 額
	焼 損 害 見 積 額 (円)	水 損 害 見 積 額 (円)	そ の 他 の 損 害 見 積 額 (円)
5 積 載 物	焼 損 害 見 積 額 (円)	水 損 害 見 積 額 (円)	そ の 他 の 損 害 見 積 額 (円)
	り 災 物 件 の 所 有 者 (管 理 者) 氏 名		
6 火 災 保 険	車 両 ・ 船 舶 ・ 航 空 機		積 載 品
	保 険 会 社 名	保 険 金 額	保 険 会 社 名 保 険 金 額
		万円	
		万円	万円

(裏面)

7 林野	所有別	国 有 ・ 県 有 ・ 市 有 ・ 財 産 区 ・ 私 有 ・ そ の 他 ()		
	種 別	普通林・制限林	損害見積額	円
	焼損物件の内訳			
8 そ の 他	焼損害見積額 (円)	水損害見積額 (円)	その他の損害見積額 (円)	
	り災物件の所有者 (管理者) 氏名			
9 火 災 保 険	林野・その他り災物件			
	保険会社名	保険金額	保険会社名	保険金額
		万円		万円
		万円		万円
注意事項				
1 この届出は、消防法第 34 条に基づいて提出を求めるものです。				
2 この届出の提出がなければ、り災の証明書を発行できない場合があります。				
3 この届出は、り災した日から起算して 7 日以内に提出してください。				
記入要領				
(2の欄)				
り災物件と届出者の関係は、あてはまるものを○で囲んでください。				
(3の欄)				
用途別は、貨物、貨物乗用、タクシー、乗合バス、機関車、客車などの別を記入してください。				
(4の欄)				
用途別は、はしけ、機帆船、客船、貨物船、タンカー、旅客機、観測機、練習機などの別を記入してください。				
(5の欄)				
り災物件の所有者、管理者氏名は、物件の所有者、管理者と届出者が異なる場合のみ、あてはまるものを○で囲み、氏名を記入してください。				
(7の欄)				
(1) 所有別でその他に該当する場合は、() 内に具体的に記入してください。				
(2) 種別で制限林とは、法令によって制限を受ける保安林などを言います。				
(3) 焼損物件の内訳は、立木の種類、焼損本数又は石数を記入してください。				
◎ 提出先及び問い合わせ先				
消防署電話 ()				
調査担当者				

